

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・地域振興なんてしても変わらないと思っていたけど、様々なところで取り組みは行われていて、それを発信していくことの重要性を痛感した。
- ・自分一人では思いつかなかった考えが、班のみんなだとしてきたり、他の班の発表を聞いて、また違う考えに出会うことができたので、地域のことも、少ない人たちだけが考えるのではなく、米沢の人々が一丸となって考えればより良い方向に進むと思いました。
- ・自分でアイデアを考え、プレゼンすることは難しいことかと思っていたが、今までの体験や講義の内容を思い出して活動に取り組めた。
- ・各グループの発表をきくことによって、理解がさらに深まったし、観光というものは、とても難しいものだということを実感できた。
- ・自分が今まで培ってきた経験をうまくまとめることができた。また、他の人の意見も通して、自分では考えられなかった発想に触れられとても新鮮だった。
- ・案を考えるのが大変だった。
- ・今回、発表をして他のグループの考えを聞き、様々な発見があつてとても勉強になった。
- ・プレゼンテーションを通して、自分の考えを伝えられたのが楽しかった。
- ・地域について深く考えることができて良かったと思う。(2)
- ・真剣に、そして楽しみながら学習することができた。
- ・今回のプレゼンを通して、他の班のアイデアをきいて、どの班も工夫されたものだったなと感じました。米沢について知って、それをまとめて発表するのは思っていたより大変なことだったけど、一生懸命考えて良いものができて良かったです。
- ・自分では思いつかなかった米沢の魅力を伝える方法を知れて良かった。
- ・地域を今一度考える機会を与えられてよかった。
- ・米沢や山形の魅力と課題を改めて考えることができた。
- ・班で協力して取り組む事ができてよかった。
- ・米沢についてたくさんを知れたし、今まで知らなかったことにも気づくこともできたので良かったと思う。
- ・知らなかった様々な面を知り、とても良い経験となりました。

② 人文学とサイエンス

- ・おもしろくてためになる講義でした。心理学への興味が深まりました。(2)
- ・心理学は普段の私たちの生活との関りが深く、また、人間はだまされやすく気づきにくいのだと思いました。
- ・今まで学んだことのない内容の講義に参加することで、視野が広がったし、新しく得られた知識もたくさんあった。良い経験になったと思う。(2)
- ・認知心理学という詳しく知らない分野について学習し、脳と心のつながりが知れて面白かったです。
- ・今まで心理学にそこまで関心はなかったけれど、今回の講義を通して、少し興味がでてきました。
- ・前から少し気になっていた心理学という分野のお話を聞くことができて、新たな発見や知識をたくさん得ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。言葉についてなど、身近な話題から研究を進められることがすごいと思いました。

- ・ 普通の授業ではなかなか聞けない話だったし、自分もたくさん参加できてとてもたのしかった。
- ・ 身近なものやことがらからでも分かる私たちの潜在能力が、自分たちの意識とは裏腹に引き出されると知れて、おもしろいと思いました。
- ・ 今まで人間の心を心理学の面から見て考えることがあまりなかったので、とてもおもしろい講義でした。また、この分野を勉強したいです。(2)
- ・ 「心理学」の歴史や実験方法について深く理解することができました。自分でも心理学の実験を試みたいと感じました。
- ・ 脳のエラーやバイアスについて詳しく知ることができ、とても楽しかったし、様々なことを学ぶことができた。(2)
- ・ 心理学というのに興味はあったので、今回やっとそのような内容の授業でとても面白かった。実際に体験もできてよかった。
- ・ 身近な具体例を挙げながら説明していただき、とても理解しやすかったです。もっと詳しく認知心理学の影響や活用方法について知りたいと思いました。
- ・ 心理学の実験、楽しかった。おもしろかった。(2)
- ・ 「心理学」という難しいことがテーマだったが、深い知識を知ることができて良かった。人の心や行動など、“身近だけど分からない”ことを研究することはとてもおもしろそうだなと思った。将来、どんな道に進んでも、人の心を思いやることは必要になると思うので、大切にしたいと思った。
- ・ 実験も体験しつつ、心理学についても学べて面白かった。心理学の分野に興味も湧いた。
- ・ とても良い内容だったが、自分が理解するには難しすぎた。
- ・ このコースを選んだ一番の理由である心理学について深く知れてよかった。
- ・ 「バイアス」とは何のことかがよく分からなかった。
- ・ 記憶について、もう少し学びたいと思った。
- ・ 生活の中で認識しているものを心理学的に説明できることが増えたので良かった。

③ 教育と科学

- ・ 「教師」という仕事の大切さや大変さをFSを通して学べた。今までは「サイエンス」とは無関係だと思っていたけど、つながりが見えてきた。人の障害についても学んでいきたい。
- ・ グループで授業構成を考えただけ、先生はこれを1人でやるのかと思うと大変だなと思いました。
- ・ 模擬授業をグループで考え作る活動では、小学生に向けてどんな工夫をしたらよいか、自分たちの経験を踏まえて試行錯誤することができた。そういう能力をこれからも養っていけたらいいと思う。
- ・ グループの人と協力して授業をつくることができたので良かったです。
- ・ 参加前はあまり教育にすごく関心があるわけではなかったけど、終わったら強くなった。
- ・ 実際の授業は難しかった。
- ・ 人に教えることの難しさを知った。他の人と話し合っただけで授業をなんとかすることができよかった。おもしろかった。
- ・ 準備期間が少なかったけど、3人で協力し合っただけで楽しい授業を作り上げることができた。
- ・ たくさんの人の授業を受けれて楽しかったです。
- ・ 授業をつくるのは難しいなと思いました。
- ・ 模擬授業をしたり聞いたりして、教師の立場を実感できて良い経験になった。
- ・ 教育について改めて先生がどうやって生徒を見たり、興味をひこうとしたりするのかの大変さを感じた。

- ・たのしかった。
- ・どの授業にも、それぞれのグループの特徴があり、話し上手な人もいれば、まとめ上手な人もいたので、おもしろい経験になった。教師という職業に今まで興味があったが、もっと教育に関して興味をもてた。
- ・実際に模擬授業をしてみて、教員の立場から、教育について見つめ直すことができた。

④ ライフサイエンス

- ・食品ロスについては前から知っていましたが、この問題が環境問題のような他の問題にも繋がっていると知って非常に驚きました。今回高まった食品ロスへの意識を、これからの生活にも繋げられるようにしたいです。(4)
- ・自分の食生活を見直す良い機会になった。
- ・今まであまり深く考えたことがない課題だったけれど、今回の講義を通して関心がとても深まりました。
- ・自分で食品ロスへの対策を考える機会をつくれて良かった。
- ・食品ロスによって引き起こされる問題について考えた。実行してみようと思えた。
- ・食品ロスについて学ぶだけでなく、「この問題を解決するにはどうしたらよいか」を考える良い機会になりました。
- ・食品ロスについて興味はあったけど知らないことが多かったので、今回の講義を聞いて良かったです。私が将来したいことに大きく関わるような内容だったので、視野も広がりました。今日考えたことを家でも実行してみたいと思います。
- ・SDGsについて何となく知ってはいたけど、こんなに深く考えたことがなかったからとても興味がわいた。自分ができることだけでなく、学校としてできることなどの新しい視点に立って考えるのが楽しかった。日常生活でどのくらい食料を無駄にしているか実感した。今考えれば、何も考えずに捨てていたなと後悔した。

⑤ 機械・エネルギー工学と社会

- ・今回の講義で、文系理系どちらを選んでも、もう片方も必要になることがあるんだと感じた。
- ・何度も試行錯誤を繰り返すことで、目標が実現できることを学んだ。
- ・等価交換について、自分ももっと人とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思った。転位学習についても、得意な分野を苦手な分野に活かしていきたいと思った。
- ・ある大きな目標へ向かっていくためにいろいろな過程が必要であることを知ることができた。
- ・ひとつの分野から派生して、異なる分野につなげるという考え方はとても共感できました。
- ・ただ研究の内容を聞くだけでなく、効率的な学習方法など自分に足りない点を学べた。(3)
- ・理解するのは難しかったけれど、よく考えられた構造の物を見たときはすごいと思った。
- ・歯車の重要性や多様性に気付かされる講義でおもしろかったです。
- ・学習は一方通行ではなく、教え合いの等価交換という話を聞き、ますます知識を広げたくなった。コンフォートゾーン、ラーニングゾーン、パニックゾーンのそれぞれのどこに自分がいるのかを把握したい。(2)
- ・機械そのものというところだけでなく、機械の概念の部分から研究しているというのは初めて聞いた話だったので、興味が湧いた。
- ・等価交換「教えてもらう、教える」の関係を友人と築き、より楽しく実りある学習をしたいと思った。

- ・難しく感じる内容ではあったけれど、良い刺激になりました。おもしろかったです。
- ・球状の歯車など、まだ誰もやった事がないことをやり遂げるということはすごいと思った。また、Big Picture1 に向かって、友人と教え合いをしながら努力していくことが大切だと分かった。

⑥ デザインと工学

- ・身近なデザインについて、改めて考えることができた。
- ・ランドスケープ・デザインという言葉は初めて聞いたのですが、身の回りの建築物や環境などに深く関わっていることを知り、奥が深いなと思いました。
- ・思索の森についていろいろ考えてみて、自分でもデザインについて考えられたと思うので、いい経験になったと思う。
- ・デザインと工学について、深くは知らず、なんとなくしか知らなかったが、今回参加してみて、ランドスケープのデザインなんかは地学も関わっていたり、気候や体感する気温や湿度など、人を取り囲む環境も関わっていて、新しい視点と共に、たくさんの分野を学ぶことでその専門につながっていくのだと思いました。
- ・やはり、新しいアイデアを生み出して、友達と意見交換し合うのは楽しいし、考えが深まってとてもいいと思う。
- ・私は建築のほうの興味が大きかったけど、ランドスケープデザインについて学んで、周りの環境をよくする事の大切さとやりがいの大きさを感ずることができました。
- ・ランドスケープについて学べてよかったと思う。建築について、デザインのほうに進むか建築のほうに進むか迷うきっかけになった。
- ・考えがさらに深まった気がしておもしろかったです。
- ・自分で実際に思索の森をデザインしてみて、デザインすることの楽しさを知ることができました。また、ランドスケープによって、いろいろな人が快適に過ごせると思いました。
- ・自分のアイデアで改善方法を考え、他の人の考えも取り入れてどんどん良くてきたので楽しかった。
- ・私の将来につながられる、とても大切に貴重な時間だったと思います。
- ・今回の講座は、自分の将来の夢にどんぴしゃで、とても良い学びになった。これからは、町や公共施設を学んだことを生かしながら見ていきたい。
- ・たのしかったです。

⑦ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・今回の講義に参加してみて、電池をつくってみたり、組み立てたりして、いい経験をすることができました。まだ習っていないことがありましたが、いろいろ考えることができ、いろんな視野を持つことができるようになったと思いました。
- ・講義、とても面白かったです。EVとハイブリットの違いについてもっと学びたいと思いました。
- ・楽しく、科学、エネルギーについて知ることができました。講義では、今まで知らなかったエネルギーのことについて知ることができてよかったです。
- ・大学生の話が面白かった。実験で成功した時は嬉しかった。吉田先生の話で、素晴らしい技術があっても経済的に厳しいものがあるというのはもったいないように感じた。
- ・今回実験をしてみて、たくさん過程があり、とても面白かったです。結果もしっかり成功したのでよかったです。
- ・エオシンYが光に反応して電子を放出するという仕組みについてもっと知りたいと思った。

- ・メッキで酸化亜鉛とエオシンYがナノサイズで混合されて膜になるというのがとても面白いと思った。
- ・原理を理解して実験できたので良かった。
- ・なぜそうなるのか、どういう反応が起こっているかまで知りたいなと思った。楽しかったです。
- ・今回の講義で、地球温暖化の多様な面からの原因や、予想、背景について学び、地球温暖化の解決には、全ての面においての問題を解決しなければならないのだと知り、解決には多大な時間があると痛感しました。
- ・おもしろかった。山大の先輩に分かりやすく教えてもらえたので、とても充実した時間になった。身の周りの関連についても気づけてよかった。
- ・化学がとても楽しいものだと思った。今後も積極的に学びたい。
- ・中学の時に学んだ内容もでてきて、比較的に分かりやすい内容だと思った。実験室や研究室が本格的で大変そうだった。
- ・なんか黒くなったけど楽しかったです！とてもためになるお話でした。
- ・地球温暖化を止めるために必要なことを講義や実験を通して理解することができた。
- ・実際に実験をして、より考えたりすることができた。地球温暖化についてもより分かった。
- ・楽しかった。
- ・講義では、物づくりをすればするほどCO₂などの温室効果ガスが増えるときいて、自分はもともと新しい環境にやさしいものをつくるべきだと思っていたので、確かに…と思った。
- ・環境に関する講義を受け、よりサイエンスの必要性を身近に感じられた。
- ・環境について知れて良かった。カーボンニュートラルの必要性がわかった。
- ・環境問題に関するテーマについての講義を受けて、より強く興味を持つようになり、面白かった。文理選択の参考にしたいと思った。

⑧ バイオ産業科学と社会課題

- ・遺伝子組み換えについて詳しく学ぶことができました。普段おいしく食べている魚も、生産者や品種を開発した人の努力があるのだと改めて知ることができました。
- ・バイオテクノロジーは社会でどのように利用されているのか3回の講義・実験を通してその一部を知ることができました。
- ・魚について知ることができた。3倍体などの魚をつくる利点を知れた。必要不可欠なものではないが、生活を豊かにすることでできるものにつながるバイオ産業は興味をもてた。
- ・今回は講義だけでなく、実験と研究所の見学もあり、とても充実した内容の講義でした。特に面白かったのは、ニジマスを父、サクラマス之母とすると子は死ぬが、性別を逆にすると、良いニジサクラができることです。生き物にはまだまだ謎があるので、知ってみたいと思いました。
- ・水産業にバイオテクノロジーが使われているということが分かった。
- ・内水面水産研究所へ行って、魚の研究や養殖の様子を見て、面白いと思いました。
- ・元々生物に興味があったのですが、今回のことでより興味が湧きました。面白かったです。
- ・興味深いことがたくさん分かり、とてもおもしろいと思いました。
- ・外に出るのはやっぱり楽しかったです。知らない単語が増えてきて難しいなと思いました。
- ・話がわかりやすかったし、おもしろかった。魚についての興味が湧いた。
- ・バイオテクノロジーの例として、魚の3倍体のしくみや、山形特産のニジサクラについて知ることができた。
- ・バイオについて関心が増えました。将来の視野が広がった。

⑨ 医療の最先端

- ・今回のお話を聞いて、「健康」という言葉の意味を改めて考える機会になった。
- ・将来をよりイメージしやすくなりました。看護師さんが現場で大切にしていることなどを知れて、良い時間でした。
- ・昨日テレビで見て知りたいと思った「スチューデントナース」について質問ができて良かった。
- ・自分自身だけでなく、周りの人や環境など多くのことを総合的に見て、「健康」を判断するのだということを知れました。改めて、人はひとりでは生きていけないと知ることができました。
- ・将来看護師になりたいと思っていて、受講前はサイエンスだけ勉強すればいいと思っていたが、話を聞いて、他の学問も学ばなければならないと知るきっかけになって良かった。
- ・ただ話を聞いているだけでなく、体験やグループでの活動、そして大学のことも詳しく知れたので一番楽しかった。また、サイエンスへの興味が高まり、自分の将来のことを考えるのが楽しみになった。今回のような講義がもっとあるとよいと思う。
- ・医療と工学はつながりがあって、工学によって支えられていることが分かった。
- ・人体についてのことを分かりやすく教えてくださり、楽しく学ぶことができました。
- ・それぞれの発想で、もしかしたら実現できるかもしれないものもあるんだと思った。
- ・工学についてあまり知らなかったので、医療とどのようなつながりがあるのか初めは分からなかったけれど、くわしく、楽しく説明していただけてとても勉強になりました。
- ・工学分野に関して、あまり興味がなく、イメージがあまりなかったけど、今回の講義ですごく興味を持った。単なる“医学”だけではなく“医工学”という分野もあるんだなど道が広がったような感じがした。
- ・身体の仕組みを学んだり、それを検査する機械を知ったりするととてもいい経験になった。自分たちで試行錯誤して課題を解決することは大切だと気づいた。
- ・誰かの眼球をじっくり見たり、筋肉の配置を考えたり、新しい車いすの形を考えたりするのが楽しかった。グループで考えを共有したり、他の人のアイデアを聞いたりして、自分の視野が広がったと思う。今回の講義は参加型な部分も多くあり、とても興味が湧きながら話を聞くことができました。
- ・自分が将来希望している医療系にも工学などのいろいろなことが関わっていることが知れてよかった。
- ・人間工学を利用して、様々な医療・介護へ応用できることを実感できた。
- ・医学と工学を融合して考えることで、世の中の様々なものの考え方の視点が広がることが分かった。楽しかった。